



社会福祉協議会の事業報告

そだてよう福祉の心 ひろめよう福祉の輪

福智町合同慰霊祭を開催

8月25日(土)17時30分より福智町中央公民館金田分館大研修室にて、平成19年度福智町合同(戦没者・炭坑殉職者・物故者)慰霊祭を開催しました。

今年で62回目の終戦の日を迎えた日本。戦争により多くの方のかけがえない命を失いました。その大きな犠牲の上に今日の日本が築かれたことを私たちは忘れてはなりません。福智町でも約950人もの方が戦争の犠牲となっています。

また、日本の近代化を支えた筑豊炭田。日本の石炭の半分以上を供給してきました。しかしエネルギー革命の波にのみ込まれ、昭和40年頃には、ほとんどの炭坑が閉山してしまいました。福智町では大正3年に687人の犠牲を出す方城炭坑の国内最大の事故が起こりました。またその他の炭坑でも爆発事故や落盤事故で多くの方々の方が亡くなりました。



戦争の犠牲となり、また日本の近代化を支えてきた炭坑で亡くなられた先輩方、今日の福智町を築き上げた先輩方に敬意を表するとともに、心より追悼の意をささげるため、合同慰霊祭において、114名の出席者の方が献花をおこないました。



子どもボランティア教室 ワークキャンプを開催

9月16日～17日、連休を利用して、福智町中央公民館方城分館と金田ふれあい塾において、子どもボランティア教室ワークキャンプをおこないました。町内中学生・小学生40人が参加し、「皆さんの人とふれあおう」を目標に、1泊2日を過ごしました。参加した子どもたちは、他校の子どもたちと友達になったり、老人ホームのお年寄りと会話したりしながら、「ふれあい」を楽しんでいる様子でした。

今後子どもボランティア教室をおこなっていきます。お知らせは学校にてプリントを配布します。多くのこともたちの参加をお待ちしています。



学童保育「かえるの学校」 を開校しました。

7月23日～8月24日まで、赤池地区において学童保育「かえるの学校」を開校しました。45人の小学校1年生から4年生が、元気に夏休みを過ごしました。



ヤフードームバックステージツアー